

公表監第5号

地方自治法第199条第2項及び第4項の規定による定期監査（土木局）並びに同条第7項の規定による財政援助団体監査（公益社団法人 西宮市シルバー人材センター）、出資団体監査（一般財団法人 西宮市都市整備公社）及び指定管理者監査（株式会社 キャンフォラ）を実施したので、同条第9項の規定に従い、別紙のとおり公表します。

平成29年11月22日

西宮市監査委員	亀井健
同	鈴木雅一
同	野口あけみ
同	山口英治

目 次

出資団体監査結果報告

一般財団法人 西宮市都市整備公社

第1	監 査 の 対 象	15 - 2
第2	監査の期間及び方法	15 - 2
第3	監 査 の 結 果	15 - 2
1	公 社 の 概 要	15 - 2
2	事業の実施状況	15 - 3
3	財 務 状 況	15 - 9
4	経営の健全性の評価	15 -12
5	委託業務・請負工事	15 -13
6	事務処理等の状況	15 -14
7	む す び	15 -15

凡 例

- 1 各表中の符号は、次のとおりです。
「0」「0.0」は、0または単位未満のもの。
「△」は、減少・低下。
「-」は、算出不能・不要。
- 2 文中及び表中に用いている比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、合計と内訳の計、差引きが一致しない場合があります。
- 3 文中及び表中に用いている数値で、千円単位又は万円単位で表示しているものは、単位未満を切捨てています。このため、合計と内訳の計、差引きが一致しない場合があります。
- 4 原則として、「第3 監査の結果」以降の文中及び表中の元号表記のうち、「平成」は省略しています。

西宮市監査委員	亀井健
同	鈴木雅一
同	野口あけみ
同	山口英治

出資団体監査結果報告
(一般財団法人 西宮市都市整備公社)

地方自治法第199条第7項の規定により出資団体監査を行った結果は次のとおりですので、同条第9項の規定に従い報告します。

出資団体監査結果報告書

第1 監査の対象

一般財団法人西宮市都市整備公社(以下「公社」という。)における、主として平成28年4月1日から29年3月31日までの期間に執行された事務を対象に監査を実施しました。

なお、報告書の作成にあたっては、事務の執行状況について、公社及び所管部局提出の直近の数値を用いるように努めました。

第2 監査の期間及び方法

平成29年8月14日から事務局監査に入り、同年10月13日に監査委員による質問会を実施し、その後、結果報告の審議を行いました。

第3 監査の結果

次のとおりです。

1 公社の概要

(1) 設立の目的

公社は、昭和45年10月1日兵庫県知事の許可を受けて設立されています(設立登記は同年10月7日)。公社の定款第4条では、西宮市総合計画の目標とする文教住宅都市実現の主旨にのっとり、地域的特性を生かした土地の合理的利用、都市環境の整備事業及び地域情報化事業を推進することにより、住民福祉の向上に寄与することを目的としています。

(2) 基本財産等

公社の基本財産は5億1,000万円で、このほか運用財産300万円があります。これらは、全額西宮市(以下「市」という。)からの出資となっています。

(3) 組織

公社の組織(平成29年7月1日現在)は副市長を理事長とし、理事長を含む6人の理事で構成する理事会と監事2人及び評議員4人による評議員会並びに事務局職員77人により構成されています。

28年度は、公社の予算・事業計画、決算・事業報告、補正予算等を審議するため、理事

会が5回、評議員会が2回開催されています。

事務局の組織及び職員数の状況は、次のとおりです。

(単位：人)

組 織	公社職員		市派遣職員			計
	固有	嘱託	専任	兼務	嘱託	
事務局長・センター長・部長	2		1	4		7
総務部	総務課	1	3 <1>			4 <1>
	事業課	2		2	3	7
住宅管理部	住宅管理課	2		3		5
	住宅整備課	2		8		10
植物生産研究センター	緑化推進課	7		1 <1>		8 <1>
	生産研究課			4	5	9
斎園管理部	斎園管理課			3 <1>	2	5 <1>
	斎園事業課	9	3	3	1	16
情報事業部	情報振興課	1		3	1	5
	情報事業課			1 <1>	<1>	1 <2>
計	2	24	7 <1>	32 <3>	12 <1>	77 <5>

注 < >は外数で公社内の兼務。

2 事業の実施状況

公社の経理は、実施事業等会計、その他会計及び法人会計により、公社が行う事業の性質に応じ、それぞれの会計に区分して経理処理が行われています。

(1) 実施事業等会計

公社は25年4月1日から公益法人制度改革に基づく新しい法人制度に移行していますが、実施事業等会計とは、旧制度の法人が一般社団・財団法人に移行する際、それまでに税制上の優遇などにより法人内部に留保した財産(公益目的財産額)を公益のために使用するもので、赤字の事業や他の公益的団体への寄付などにより公益目的財産額が解消されるまで実施する会計のことです。

28年度における当会計での収支状況は、次のとおりです。

(単位：円)

区 分	収 益	費 用	差 額	備 考
特定寄付	0	1,000,000	△1,000,000	市に寄付
計	0	1,000,000	△1,000,000	

公益目的支出計画の対象事業として、市に100万円の寄付を行っています。

(2) その他会計

28年度における当会計での事業別の収支状況は、次のとおりです。

(単位：円)

事業名	収益	費用	差額	精算額
I 自主事業	395,349,042	406,753,231	△11,404,189	
西宮浜産業交流会館管理事業	28,826,464	33,103,695	△4,277,231	0
不動産賃貸事業	16,211,413	12,019,819	4,191,594	0
特定優良賃貸住宅事業	149,257,596	148,165,418	1,092,178	0
駐車場事業	95,589,955	113,617,531	△18,027,576	0
西宮浜産業交流会館事業	19,060,899	22,002,632	△2,941,733	0
墓地・葬祭事業	60,406,288	52,784,362	7,621,926	0
物品販売事業	8,762,670	9,358,062	△595,392	0
総合行政情報化支援事業	17,233,757	15,701,712	1,532,045	0
II 受託事業	748,878,585	691,101,432	57,777,153	57,777,153
地域情報化事業	36,403,387	34,566,427	1,836,960	1,836,960
エスカレーター管理事業	1,494,198	1,494,198	0	0
公園事業(*)	87,205,000	86,514,683	690,317	690,317
植物生産研究センター事業(*)	17,845,000	17,227,377	617,623	617,623
斎場事業(*)	51,865,000	49,417,731	2,447,269	2,447,269
墓地・納骨堂事業(*)	91,066,000	89,118,127	1,947,873	1,947,873
市営住宅管理事業(*)	442,000,000	394,000,599	47,999,401	47,999,401
市営住宅駐車場事業(*)	21,000,000	18,762,290	2,237,710	2,237,710
合計	1,144,227,627	1,097,854,663	46,372,964	57,777,153

注 (*)は指定管理者としての指定を受けて管理運営を実施。

受託事業のうち、エスカレーター管理事業以外の事業において、市から委託料または指定管理料を受けており、委託業務または指定管理業務が完了した後、精算戻入されています。精算については年度末に未払金として処理され、翌年度に市に精算金として支出されています。

I 自主事業

ア 西宮浜産業交流会館管理事業

公社事務所が設置された西宮浜産業交流会館の管理運営を行い、1階のレストランペースを飲食事業者、2階及び3階を西宮市情報センター、4階の一部を西宮ストークスの事務室として賃貸しています。

イ 不動産賃貸事業

甲子園浜海浜公園便益施設、サーファー施設、西宮浜カヌー施設の賃貸・管理及びJR西宮駅南公共駐車場建物の一部貸付を行っています。カヌー施設は31年度中に解体・撤去する予定ですが、その他は従来どおり公社が施設を賃貸します。

ウ 特定優良賃貸住宅事業

特定優良賃貸住宅3団地78戸の供給及び管理運営を行っていましたが、住宅所有者との契約については、29年10月末で終了しています。

エ 駐車場事業

公共駐車場として、西宮浜産業交流会館駐車場等8か所(収容台数:733台)の管理運営を行っていましたが、そのうちJR西宮駅南公共駐車場と西宮浜産業交流会館駐車場、甲子園浜海浜公園駐車場(東・西)及び今津浜公園駐車場の5か所については、引続き公社が管理運営を行うこととし、これまで無償で市から借りていたJR西宮駅南公共駐車場と西宮浜産業交流会館駐車場の用地賃借料については30年度より有償化(JR西宮駅南公共駐車場は公有財産規則に基づく金額、西宮浜産業交流会館駐車場は固定資産税等相当額)します。

また、北山緑化植物園駐車場と御前浜駐車場は30年度より市の直営事業とします。なお、芦原駐車場については28年7月に営業を終了し、用地を市に返還しています。

最近3か年の駐車場料金収入は、次のとおりです。

(単位:台・円)

駐 車 場 名	収容台数	駐 車 料 金		
		26年度	27年度	28年度
市役所前公共駐車場	399	102,669,250	106,148,000	—
津田西駐車場	21	7,367,600	7,011,750	—
塩瀬センター駐車場	44	2,423,500	2,955,400	—
山口センター駐車場	68	4,397,100	4,451,200	—
鳴尾支所前駐車場	11	3,853,200	3,503,900	—
北山緑化植物園駐車場	65	4,443,600	4,689,900	4,421,900
芦原駐車場	39	4,741,800	4,889,700	1,579,100
西宮浜産業交流会館駐車場	93	12,602,200	13,816,600	14,103,300
御前浜駐車場	84	6,061,050	6,073,800	8,695,000
JR西宮駅南公共駐車場	153	35,771,700	37,208,000	33,613,800
甲子園浜海浜公園駐車場(東・西)	205	14,185,500	15,068,200	14,431,500
今津浜公園駐車場	94	4,788,900	5,041,000	5,004,400
甲東園駅前立体駐車場	128	11,665,450	10,441,200	—
月極駐車場及び賃貸駐車場(10か所)	169	15,780,400	15,313,300	—
計	1,573	230,751,250	236,611,950	81,849,000

注1 市役所前公共駐車場、塩瀬センター駐車場、山口センター駐車場、鳴尾支所前駐車場及び甲東園駅前立体駐車場は28年3月27日より事業主体が市に変更となった。

2 津田西駐車場は28年4月1日より事業主体が市に変更となった。

3 芦原駐車場は28年7月31日付で営業を終了した。

4 月極駐車場及び賃貸駐車場は28年4月1日より事業主体が市に変更となった。

オ 西宮浜産業交流会館事業

ホール及び3会議室の貸室事業とテニススクールの開催並びに貸テニスコート事業を

行っています。

最近3か年の貸室並びに貸テニスコートの利用状況は、次のとおりです。

(単位：円)

場 所	26年度		27年度		28年度		
	利用状況	使用料	利用状況	使用料	利用状況	使用料	
会議室	ホー ル	135 回	813,700	109 回	625,300	120 回	682,200
	A会議室	216 回	185,300	230 回	190,300	185 回	150,200
	B会議室	200 回	127,900	272 回	174,500	280 回	176,500
	C会議室	171 回	365,100	159 回	332,000	227 回	500,600
	計	722 回	1,492,000	770 回	1,322,100	812 回	1,509,500
テニスコート	平日	2,955 h	3,841,500	3,234 h	4,204,200	2,964 h	3,853,200
	土日祝日	4,030 h	6,851,000	4,442 h	7,551,400	3,826 h	6,504,200
	テニススクール		8,493,800		5,469,060		6,097,560
	計	6,985 h	19,186,300	7,676 h	17,224,660	6,790 h	16,454,960

カ 墓地・葬祭事業

清楚で低廉な葬儀を行うために、納棺・司会等の葬儀サービス及び霊柩車等の提供、各種葬祭用品・墓地関連用品の販売を行っています。低所得者層の需要に鑑み、引続き公社が葬儀等を実施します。

最近3か年の墓地・葬祭事業による料金収入は、次のとおりです。

(単位：件・円)

区 分	26年度		27年度		28年度		
	件数	料金収入	件数	料金収入	件数	料金収入	
葬儀等	納棺	532	6,973,560	478	6,458,400	466	6,302,880
	司会	117	2,021,760	91	1,572,480	86	1,486,080
	その他	841	5,198,040	655	4,053,780	709	3,856,140
	小計	1,490	14,193,360	1,224	12,084,660	1,261	11,645,100
葬儀車両	霊柩車	115	4,644,000	68	3,039,120	59	2,676,240
	マイクロバス	166	3,624,480	149	3,585,600	128	3,076,920
	寝台車	518	8,561,160	507	8,297,640	466	7,680,960
	小計	799	16,829,640	724	14,922,360	653	13,434,120
葬祭用品	棺箱	532	7,024,860	476	6,318,000	465	6,211,080
	写真	408	6,888,240	367	6,158,160	349	5,879,520
	その他	13,115	22,233,636	11,479	20,189,520	10,526	18,852,156
	小計	14,055	36,146,736	12,322	32,665,680	11,340	30,942,756
飲料販売(ビール)	2,059	889,488	1,790	773,280	1,466	633,312	
備品貸付	提灯	20	280,800	11	154,440	13	182,520
	マイク	104	336,960	109	353,160	94	304,560
	小計	124	617,760	120	507,600	107	487,080
骨壺販売	631	2,723,760	570	2,491,560	560	2,462,400	
納骨堂付属品	0	0	13	173,280	0	0	
供花等	9,277	6,536,950	0	0	0	0	
料金収入合計		77,937,694		63,618,420		59,604,768	

キ 物品販売事業

北山緑化植物園内における市民ガーデンセンターにおいて、植物生産研究センターが

開発した「エンジェルス・イヤリング」、「ゆめむらさき」、「プレランサ」、「サマー・アメジスト」をはじめ、四季折々の草花や園芸用品を販売し、また北山山荘では呈茶サービスを行っています。これらは30年度から市の直営事業とするとしています。

最近3か年の物品販売による売上収入は、次のとおりです。

(単位：円)

物 品 名	26年度	27年度	28年度
園芸用品等	1,786,630	1,755,468	1,855,490
草花等	6,382,050	5,049,862	4,262,860
エンジェルス・イヤリング	687,590	705,420	679,740
ゆめむらさき	14,160	21,480	16,540
プレランサ	21,520	14,720	59,680
サマー・アメジスト	10,690	11,440	19,760
計	8,902,640	7,558,390	6,894,070

ク 総合行政情報化支援事業

地方公共団体情報システム機構から、被災者支援システム全国サポートセンターの運営を受託し、全国の自治体に対して被災者支援システムの導入サポートを行っており、これまでの経緯に鑑みて、現行どおり公社による運営を継続します。

このほか、市の依頼に基づき、停電や保守に伴うホームページサーバ停止時にもサービスを停止することなく情報提供を行うために、市のバックアップセンターとして、市ホームページのバックアップサーバ等の管理を行いました（28年4月末で終了）。

II 受託事業

ア 地域情報化事業

市民及び職員を対象としたパソコン研修や印刷機器共同利用など西宮市情報センターの管理運営を市から受託しています。市がパソコン研修を29年度中に廃止するため、公社の事業も廃止となります。印刷機器共同利用は業務場所を集約し、30年度以降も公社の業務として継続し、営業日を現行の週6日から5日に縮小します。

イ エスカレーター管理事業

市からJR西宮名塩駅前のエスカレーターに係る管理業務を受託し、月1回の保守点検及び年1回の定期検査を実施し、適正な管理を行っています。公社の事業見直しに伴う公社への技術職員の派遣停止のため、29年度末で公社での事業は終了し、30年度より市の直営事業とし、管理業務を民間事業者へ委託します。

ウ 公園事業

市から指定管理者としての指定を受け、北山公園の管理を行っています。北山公園で

は、現在開設している緑化植物園9.0haの維持管理を行うとともに、緑の相談所での園芸相談・園芸教室の開催、北山山荘における庭園無料公開、北山墨華亭の管理運営を行っています。植物生産研究センターとともに30年度より市の直営事業とし、公園内駐車場を含めた施設管理について、同種の業務を一括して民間事業者が発注することなどにより、管理の効率化と経費の節減を図るとしています。

エ 植物生産研究センター事業

市から指定管理者としての指定を受け、植物生産研究センター及び花工房の管理運営を行っています。植物生産研究センターでは、園芸作業を通して植物を育てる楽しみを体験する「ガーデンクラブ講習会」やきのこをきっかけとして身近な自然について考える「きのこクラブ講習会」を開催しています。

オ 斎場事業

市から指定管理者としての指定を受け、満池谷斎場及び葬具・葬儀用自動車の管理運営を行っています。見直し後も引続き、公社が事業を継続するとしています。

カ 墓地・納骨堂事業

市から指定管理者としての指定を受け、市立墓地5か所及び満池谷納骨堂の管理運営を行っています。30年度より市の直営事業とし、管理業務を民間事業者へ委託します。

キ 市営住宅管理事業

市から指定管理者としての指定を受け、市中部地区の市営住宅989戸、改良住宅2,020戸、計3,009戸の維持管理及び施設保全等を行っています。市は市営住宅駐車場事業とあわせて、29年度に次期指定管理者(30～34年度)を公社以外の団体から公募にて選定します。

ク 市営住宅駐車場事業

市から指定管理者としての指定を受け、市中部地区の市営住宅駐車場463台、改良住宅駐車場612台、計1,075台の管理運営(使用料の収納事務を含む)を行っています。

(3) 法人会計

市からの人件費補助金の収入や役員報酬の支払等公社の一般管理業務を行っています。

28年度における当会計での収支状況は、次のとおりです。

(単位：円)

区 分	収 益	費 用	差 額	備 考
法人会計	21,612,257	20,760,849	851,408	管理費
計	21,612,257	20,760,849	851,408	

3 財務状況

28年度における財務状況は、次のとおりです。

(1) 正味財産増減計算書

(単位：円)

科 目	合 計	実施事業等会計	その他会計	法人会計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	2,878,218	0	0	2,878,218
基本財産受取利息	2,878,218	0	0	2,878,218
② 事業収益	1,009,328,263	0	1,009,328,263	0
事業収益	185,357,555	0	185,357,555	0
受託事業収益	689,607,234	0	689,607,234	0
家賃収益	31,371,698	0	31,371,698	0
特優貸負担収益	95,837,716	0	95,837,716	0
特優貸共益費収益	7,154,060	0	7,154,060	0
③ 受取補助金等	70,530,668	0	52,268,485	18,262,183
受取地方公共団体補助金	61,262,183	0	43,000,000	18,262,183
受取補助金等振替額	9,268,485	0	9,268,485	0
④ 受取負担金	9,792,276	0	9,792,276	0
受取負担金	9,792,276	0	9,792,276	0
⑤ 雑収益	5,678,589	0	5,667,533	11,056
運用財産利息収益	2,992	0	0	2,992
受取利息	412,425	0	412,425	0
雑収益	5,263,172	0	5,255,108	8,064
⑥ 引当金取崩益	8,385,717	0	7,924,917	460,800
退職給付引当金取崩益	4,903,640	0	4,903,640	0
賞与引当金取崩益	1,254,200	0	793,400	460,800
貸倒引当金取崩益	2,227,877	0	2,227,877	0
⑦ 受入出捐金取崩益	1,469,000	0	1,469,000	0
受入出捐金取崩益	1,469,000	0	1,469,000	0
経常収益計	1,108,062,731	0	1,086,450,474	21,612,257
(2) 経常費用				
① 事業費	1,087,745,188	1,000,000	1,086,745,188	0
報酬	92,713,793	0	92,713,793	0
報償費	12,284,274	0	12,284,274	0
賃金	26,313,062	0	26,313,062	0
退職給付費用	6,605,517	0	6,605,517	0
法定福利費	17,288,425	0	17,288,425	0
厚生費	332,649	0	332,649	0
商品購入費	2,884,912	0	2,884,912	0
旅費交通費	840,182	0	840,182	0
通信運搬費	4,640,627	0	4,640,627	0
消耗什器備品費	1,489,219	0	1,489,219	0
消耗品費	39,444,563	0	39,444,563	0
工事請負費	221,127,337	0	221,127,337	0
修繕費	19,980,322	0	19,980,322	0
印刷製本費	1,214,566	0	1,214,566	0
燃料費	1,288,907	0	1,288,907	0
光熱水料費	22,488,789	0	22,488,789	0
使用料及び賃借料	26,105,698	0	26,105,698	0
建物借上料	125,744,782	0	125,744,782	0
保険料	2,227,434	0	2,227,434	0
租税公課	37,390,491	0	37,390,491	0

科 目	合 計	実施事業等会計	その他会計	法人会計
支払負担金	10,283,275	0	10,283,275	0
支払寄付金	1,000,000	1,000,000	0	0
委託費	356,240,316	0	356,240,316	0
広告宣伝費	995,840	0	995,840	0
手数料	2,743,377	0	2,743,377	0
雑費	5,610,677	0	5,610,677	0
貸倒引当金繰入	507,643	0	507,643	0
減価償却費	47,061,711	0	47,061,711	0
賞与引当金繰入	896,800	0	896,800	0
②管理費	20,760,849	0	0	20,760,849
報酬	7,929,120	0	0	7,929,120
賃金	5,469	0	0	5,469
退職給付費用	35,943	0	0	35,943
法定福利費	1,295,765	0	0	1,295,765
厚生費	19,645	0	0	19,645
旅費交通費	1,348	0	0	1,348
通信運搬費	58,022	0	0	58,022
消耗什器備品費	5,856	0	0	5,856
消耗品費	61,737	0	0	61,737
修繕費	10,627	0	0	10,627
印刷製本費	4,607	0	0	4,607
燃料費	9,946	0	0	9,946
光熱水料費	77,290	0	0	77,290
使用料及び賃借料	283,693	0	0	283,693
保険料	14,496	0	0	14,496
租税公課	347,826	0	0	347,826
支払負担金	9,446,123	0	0	9,446,123
委託費	675,748	0	0	675,748
手数料	16,788	0	0	16,788
賞与引当金繰入	460,800	0	0	460,800
経常費用計	1,108,506,037	1,000,000	1,086,745,188	20,760,849
当期経常増減額	△443,306	△1,000,000	△294,714	851,408
2 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
①固定資産除却費	1,840,990	0	1,840,990	0
建物付属設備除却費	91,679	0	91,679	0
構築物除却費	1,749,311	0	1,749,311	0
経常外費用計	1,840,990	0	1,840,990	0
当期経常外増減額	△1,840,990	0	△1,840,990	0
当期一般正味財産増減額	△2,284,296	△1,000,000	△2,135,704	851,408
一般正味財産期首残高	1,445,153,381	0	1,439,572,426	5,580,955
一般正味財産期末残高	1,442,869,085	△1,000,000	1,437,436,722	6,432,363
II 指定正味財産増減の部				
①一般正味財産への振替額	9,268,485	0	9,268,485	0
一般正味財産への振替額	9,268,485	0	9,268,485	0
当期指定正味財産増減額	△9,268,485	0	△9,268,485	0
指定正味財産期首残高	915,633,290	0	405,633,290	510,000,000
指定正味財産期末残高	906,364,805	0	396,364,805	510,000,000
III 当期正味財産増減額	△11,552,781	△1,000,000	△11,404,189	851,408
正味財産期首残高	2,360,786,671	0	1,845,205,716	515,580,955
正味財産期末残高	2,349,233,890	△1,000,000	1,833,801,527	516,432,363

一般正味財産増減額は228万円の減少で、一般正味財産期末残高は14億4,286万円となっています。指定正味財産増減額は926万円の減少で、指定正味財産期末残高は9億636万円となり、正味財産期末残高は23億4,923万円となっています。

(2) 貸借対照表

28年度と27年度を比較した貸借対照表は、次のとおりです。

(単位：円)

区 分	28年度	27年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,969,000	2,202,970	△233,970
普通預金	393,539,078	416,317,061	△22,777,983
未収金	23,900,473	32,731,793	△8,831,320
商品	1,811,330	1,958,231	△146,901
前払金	180,000	0	180,000
流動資産合計	421,399,881	453,210,055	△31,810,174
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	535,384	△535,384
普通預金	729,539	0	729,539
投資有価証券	509,270,461	509,464,616	△194,155
基本財産合計	510,000,000	510,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	18,057,680	19,726,160	△1,668,480
減価償却引当資産	379,675,014	367,675,014	12,000,000
出捐金積立資産	23,798,564	25,267,564	△1,469,000
保証金積立資産	27,646,886	39,178,886	△11,532,000
運用財産積立資産	3,000,000	3,000,000	0
特定資産－建物	598,935,519	613,414,665	△14,479,146
特定資産－構築物	1	1	0
特定資産合計	1,051,113,664	1,068,262,290	△17,148,626
(3) その他固定資産			
土地	168,289,519	168,289,519	0
建物	451,301,871	474,772,503	△23,470,632
建物附属設備	5,223,231	6,865,264	△1,642,033
構築物	2,623,480	5,654,727	△3,031,247
車両運搬具	7	7	0
機械装置	265,050	298,530	△33,480
什器備品	191,612	427,551	△235,939
リース資産	8,182,290	19,297,089	△11,114,799
その他固定資産合計	636,077,060	675,605,190	△39,528,130
固定資産合計	2,197,190,724	2,253,867,480	△56,676,756
資産合計	2,618,590,605	2,707,077,535	△88,486,930

区 分	28年度	27年度	増 減
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	165,755,711	214,541,427	△48,785,716
前受金	1,486,262	1,749,300	△263,038
預り金	3,954,992	6,095,768	△2,140,776
賞与引当金	1,357,600	1,254,200	103,400
流動負債合計	172,554,565	223,640,695	△51,086,130
2 固定負債			
退職給付引当金	37,174,410	38,906,630	△1,732,220
受入保証金	27,646,886	39,178,886	△11,532,000
受入出捐金	23,798,564	25,267,564	△1,469,000
リース債務	8,182,290	19,297,089	△11,114,799
固定負債合計	96,802,150	122,650,169	△25,848,019
負債合計	269,356,715	346,290,864	△76,934,149
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	396,364,805	405,633,290	△9,268,485
寄付金	510,000,000	510,000,000	0
指定正味財産合計	906,364,805	915,633,290	△9,268,485
(うち基本財産への充当額)	(510,000,000)	(510,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(396,364,805)	(405,633,290)	(△9,268,485)
2 一般正味財産	1,442,869,085	1,445,153,381	△2,284,296
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(585,245,729)	(578,456,390)	(6,789,339)
正味財産合計	2,349,233,890	2,360,786,671	△11,552,781
負債及び正味財産	2,618,590,605	2,707,077,535	△88,486,930

流動資産のうち、未収金2,390万円の内訳の主なものは、地方公共団体情報システム機構からの被災者支援システムの受託金1,678万円、市役所前公共駐車場使用料負担金250万円等となっています。

固定資産のうち、基本財産は変更がありません。特定資産では減価償却引当資産は1,200万円増加し、保証金積立資産は1,153万円、特定資産(建物)は1,447万円それぞれ減少しています。なお、出捐金積立資産はJR西宮名塩駅エスカレーターの管理費用を賄うために市から受けたもので、管理費用に充当する目的で取崩し、146万円減少しています。

その他固定資産では、減価償却によるもののほか芦原駐車場等管理終了に伴う構築物除却や津田西駐車場料金システム除却等で減少しています。

4 経営の健全性の評価

西宮市第三セクター等への関与に関する条例第5条に定める市長が評価する経営の健全性については、収支のバランスが取れており、各種財務指標の数値も良好であり、また、資産に比べて負債の割合も低く、公社の経営状況は概ね健全であると評価しています。

最近3か年の公社の経営の健全性を評価する指標は、次のとおりです。

指標		算出方法	26年度	27年度	28年度
安定性	正味財産比率	正味財産÷(負債+正味財産)	86.8%	87.2%	89.7%
	借入金依存率	借入金÷(負債+正味財産)	0.0%	0.0%	0.0%
	自己収益比率	自己収益÷(経常費用-受託事業費)	98.7%	92.8%	99.9%
収益性	当期経常増減率	当期経常増減額÷経常収益	△0.7%	△3.7%	0.0%
	総資産当期経常増減率	当期経常増減額÷(負債+正味財産)	△0.4%	△1.9%	0.0%
効率性	人件費比率	人件費÷経常費用	11.6%	11.8%	14.6%
	管理費比率	管理費÷経常費用	1.8%	1.5%	1.9%

注 評価の目安は、借入金依存率、人件費比率、管理費比率は低い方がよい評価であり、他は高い方がよい評価である。

安定性を示す指標は借入金がなく、負債も少ないことから良好な数値になっています。収益性を示す指標は、公社が実施している事業の公益性を鑑みて適正な数値になっています。また、効率性を示す指標は、職員数の多くが市派遣兼務職員で構成されていることから良好な数値になっています。

5 委託業務・請負工事

28年度における委託業務・請負工事の施行状況は、次のとおりです。

ア 委託業務、請負工事に係る契約の状況

区分	委託業務			請負工事		
	件数		金額	件数		金額
	(件)	(%)	(円)	(件)	(%)	(円)
指名競争入札	29	32.6	124,087,685	25	100.0	114,601,932
入札打切後随意契約	0	0.0	0	0	0.0	0
見積合せ	0	0.0	0	0	0.0	0
特命随意契約	60	67.4	209,647,238	0	0.0	0
計	89	100.0	333,734,923	25	100.0	114,601,932

注1 設計金額500,000円以上(単年度)のもの。

2 金額は当初契約金額。

イ 契約における落札率(決定率)の状況

区分	落札率(決定率)							計	
	100	100未満 95以上	95未満 90以上	90未満 85以上	85未満 80以上	80未満 70以上	70未満		
委託業務	指名競争入札 (件)	1	9	3	4	5	7	0	29
	構成比(%)	1.1	10.1	3.4	4.5	5.6	7.9	0.0	32.6
	特命随意契約 (件)	23	23	4	6	1	2	1	60
	構成比(%)	25.8	25.8	4.5	6.7	1.1	2.2	1.1	67.4
計	(件)	24	32	7	10	6	9	1	89
	構成比(%)	27.0	36.0	7.9	11.2	6.7	10.1	1.1	100.0
請負工事	指名競争入札 (件)	0	4	2	19	0	0	0	25
	構成比(%)	0.0	16.0	8.0	76.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	計 (件)	0	4	2	19	0	0	0	25
	構成比(%)	0.0	16.0	8.0	76.0	0.0	0.0	0.0	100.0

注 落札率(決定率) = 契約金額 ÷ 予定価格 × 100

ウ 監査の対象とした委託業務、請負工事等の状況

区分	件数(件)	金額(円)	業務名・工事名
委託業務 総務部	21 (5)	58,031,650	西宮浜産業交流会館他清掃業務 住宅管理業務(委託費)リープ香櫨園 住宅管理業務(共益費)リープ香櫨園 甲子園浜海浜公園(西・東)及び今津浜公園駐車場管理業務 西宮浜産業交流会館受付等業務 他
住宅管理部	39 (6)	138,508,757	JR西宮名塩駅前エスカレーター保守管理業務 駐車場管理業務 市営住宅(中部)夜間休日緊急対処業務 市営住宅管理業務 改良住宅地区緑地等除草・清掃業務 改良住宅給排水衛生設備巡回保守業務 他
植物生産研究センター	15 (4)	45,528,264	植物生産研究センター花壇地灌水等業務 花工房草花育成(その5)業務 北山緑化植物園花壇草花肥培管理業務 北山緑化植物園除草清掃等管理業務 他
斎園管理部	8 (2)	64,650,787	満池谷墓地清掃業務 鳴尾3墓地清掃業務 他
情報事業部	6 (2)	27,015,465	被災者支援システムサポートセンター受付業務(人材派遣) 被災者支援システム機能拡張等改修業務 他
計	89 (19)	333,734,923	
請負工事 住宅管理部	25 (7)	114,601,932	市営住宅敷地内外構施設補修工事 市営住宅電気設備補修工事 市営住宅(中部)ガス設備年間補修工事 市営住宅(中部)給排水衛生設備年間補修工事 市営住宅高畑町他空家改修(その3)工事 市営住宅森下町専用部鉄部塗装替工事 改良住宅5号棟共用廊下床改修工事 他
計	25 (7)	114,601,932	

注1 設計金額500,000円以上(単年度)のもの。

2 件数の()は抽出調査件数。

6 事務処理等の状況

28年度における事務処理について、総勘定元帳、会計伝票、補助金関係書類、事業実施関係書類等を抽出調査し、また、委託業務について19件、工事について7件を抽出し、契約関係図書一式など関係書類を調査したところ、次のような状況が見られました。今後、適正な事務処理に努めてください。

① 嘱託職員の時間外勤務で、割増の適用に誤りがあるもの

葬祭事務所の嘱託職員に係る時間外勤務で、1週間の合計勤務時間のうち40時間を超えた部分に割増率を適用して支給していますが、その合計勤務時間の計算に誤りが見られました。

② 納品書のないものや、受領日の記入、受領者の記名または押印のないもの

消耗品などの購入において、納品時に品物の仕様や数量などを受領者が確認し、所属長の検収においてさらに確認することにより、適正な予算執行を確保することが可能となります。

③ 委託業務の契約方法に整理が必要なもの

被災者支援システムに関する委託業務については、サポートセンター受付業務を派遣契約で、機能拡張等改修業務を業務委託契約で実施されていますが、派遣職員が改修業務の業務従事者にもなっています。派遣職員が就業時間中に別の業務を行っているような疑義が生じることとなりますので、契約方法の整理を検討してください。

7 む す び

今回の出資団体監査は、主に財務事務を中心に監査を実施しましたが、大きな事務処理の誤りなどは見受けられませんでした。

公社は、市の要請に基づき駐車場や公園、市営住宅、墓地といった公共施設の管理運営をはじめ多様な業務を行い、今日まで一定の役割を果たしてきました。しかしながら公的施設の管理を担う根拠となってきた地方自治法の改正(指定管理者制度の創設)によって、施設管理者としての公社の存在意義は希薄になってきています。

このように公社を取巻く環境が大きく変化する中、職員が派遣され市の援助を受けている公社が指定管理業務を行うことについて、また、収益事業で使用する駐車場等の賃借料を市が無償としていることについて指摘がなされてきました。このため、市からは29年3月に斎場の管理以外の指定管理業務には応募しないなどの事業見直し方針が提示され、公社の事業が縮小し、収益の大幅な減少が見込まれています。

このことから、今後、事業実施にあたっては、その継続の必要性や市の施策との関連を考慮したうえで、公益性の高い事業を効果的に執行するとともに、人員や組織面における簡素で効率的な事務執行体制づくりなどにより、一層経営の健全化に努めてください。